

— 情報と社会を結ぶ、これからのクライアント運用管理へ —



技術資料

OS 対応表

資料をご利用の際にはWebサイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使いください

資料の目的

- ・SKYSEA Client View がインストールできるOS およびサービスパックをご確認いただくための資料です。
- ・一部OS に依存している制限事項についても記載しています。
- ・Mac端末およびLinux端末の対応OSに関しては、動作環境の「端末機 (Mac)」「端末機 (Linux)」項目をご覧ください。

OS 対応表

OS名	Edition	Service Pack	マスター サーバー	データ サーバー	管理機	端末機	ログ解析 サーバー	資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー	HTTPゲートウェイ サーバー	サーバー監査	モバイル情報 収集サーバー	モバイル情報 中継サーバー	申請・承認 ワークフローシステム
Red Hat® Enterprise Linux® Server	6 x64								○※5				
	7 x64	-							○※5				
Windows Server® 2012	Standard	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
	Datacenter	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
Windows Server® 2012 R2	Standard	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
	Datacenter	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
Windows Server® 2008	Standard Edition	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Enterprise Edition	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Standard Edition x64	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
	Enterprise Edition x64	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
Windows Server® 2008 R2	Standard Edition	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
		SP1	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
	Enterprise Edition	-	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
		SP1	○	○	○	○	○※2	○※4	○※6	○	○	○	○※4
Windows Server® 2003	Standard Edition	-											
		SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Enterprise Edition	-											
		SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Standard Edition x64	SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Enterprise Edition x64	SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
Windows Server® 2003 R2	Standard Edition	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Enterprise Edition	SP1			○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
		SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Standard Edition x64	SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4
	Enterprise Edition x64	SP2	○	○	○	○	○※2	○※4		○	○	○	○※4

OS 対応表

OS名	Edition	Service Pack	マスター サーバー	データ サーバー	管理機	端末機	ログ解析 サーバー	資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー	HTTPゲートウェイ サーバー	サーバー監査	モバイル情報 収集サーバー	モバイル情報 中継サーバー	申請・承認 ワークフローシステム	
Windows® 2000	Professional	-												
		SP1												
		SP2												
		SP3 ※3			○	○								
	SP4 ※3			○	○									
	Server	-												
		SP1												
		SP2												
		SP3												
	Advanced Server	SP4 ※3			○	○					○			
		-												
		SP1												
		SP2												
	Windows® 8.1	-	-			○	○							
			Update 1			○	○							
		with Bing	-			○	○							
Update 1					○	○								
Pro		-			○	○								
		Update 1			○	○								
Pro With Media Center		-			○	○								
		Update 1			○	○								
Enterprise		-			○	○								
		Update 1			○	○								
- x64 Edition		-			○	○								
		Update 1			○	○								
with Bing x64 Edition		-			○	○								
		Update 1			○	○								
Pro x64 Edition		-			○	○								
		Update 1			○	○								
Pro With Media Center x64 Edition	-			○	○									
	Update 1			○	○									
Enterprise x64 Edition	-			○	○									
	Update 1			○	○									

OS 対応表

OS名	Edition	Service Pack	マスター サーバー	データ サーバー	管理機	端末機	ログ解析 サーバー	資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー	HTTPゲートウェイ サーバー	サーバー監査	モバイル情報 収集サーバー	モバイル情報 中継サーバー	申請・承認 ワークフローシステム
Windows® 10	Home	-			○	○							
	Home x64 Edition	-			○	○							
	Pro	-			○	○							
	Pro x64 Edition	-			○	○							
	Enterprise	-			○	○							
	Enterprise x64 Edition	-			○	○							
	Education	-			○	○							
	Education x64 Edition	-			○	○							
Windows® 8	-	-			○	○							
	Pro	-			○	○							
	Pro With Media Center	-			○	○							
	Enterprise	-			○	○							
	- x64 Edition	-			○	○							
	Pro x64 Edition	-			○	○							
	Pro With Media Center x64 Edition	-			○	○							
	Enterprise x64 Edition	-			○	○							
Windows® 7	Home Premium	-											
		SP1											
	Home Premium x64 Edition	-											
		SP1											
	Professional	-			○	○							
		SP1			○	○							
	Professional x64 Edition	-			○	○							
		SP1			○	○							
	Enterprise	-			○	○							
		SP1			○	○							
	Enterprise x64 Edition	-			○	○							
		SP1			○	○							
	Ultimate	-			○	○							
		SP1			○	○							
	Ultimate x64 Edition	-			○	○							
		SP1			○	○							

OS 対応表

OS名	Edition	Service Pack	マスター サーバー	データ サーバー	管理機	端末機	ログ解析 サーバー	資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー	HTTPゲートウェイ サーバー	サーバー監査	モバイル情報 収集サーバー	モバイル情報 中継サーバー	申請・承認 ワークフローシステム	
Windows Vista®	Home Basic	-												
		SP1												
		SP2												
	Home Basic x64 Edition	-												
		SP1												
		SP2												
	Home Premium	-												
		SP1												
		SP2												
	Home Premium x64 Edition	-												
		SP1												
		SP2												
	Business	-				○	○							
		SP1				○	○							
		SP2				○	○							
	Business x64 Edition	-				○	○							
		SP1				○	○							
		SP2				○	○							
	Enterprise	-				○	○							
		SP1				○	○							
		SP2				○	○							
Enterprise x64 Edition	-				○	○								
	SP1				○	○								
	SP2				○	○								
Ultimate	-				○	○								
	SP1				○	○								
	SP2				○	○								
Ultimate x64 Edition	-				○	○								
	SP1				○	○								
	SP2				○	○								

OS 対応表

OS名	Edition	Service Pack	マスター サーバー	データ サーバー	管理機	端末機	ログ解析 サーバー	資産データ/ログデータ Web閲覧機能サーバー	HTTPゲートウェイ サーバー	サーバー監査	モバイル情報 収集サーバー	モバイル情報 中継サーバー	申請・承認 ワークフローシステム	
Windows® XP	Home Edition	-												
		SP1												
		SP2												
		SP3												
	Professional	-												
		SP1 ※3				○※1	○※1							
		SP2				○	○							
		SP3				○	○							
	Professional x64 Edition	SP1												
		SP2				○	○							

【補足事項】

SKYSEA Client View OS対応表に記載のOSについては、Service Pack(SP)まで指定されたもののみ対応となります。

※1 「名前をつけて保存」時のログについては、対応するOfficeバージョンをご利用いただいても取得できません。

※2 インストールには、Internet Information Servicesおよび、Microsoft.NET FrameWork 3.5 SP1が必要になります。

レポートの印刷機能をご利用になる場合は、Windows Installer 4.5以上、Windows PowerShell 1.0、Microsoft SQL Server 2008 Express with Advanced Servicesが必要です。

Windows Server 2003 SP1およびWindows Server 2003 R2のSPなしはMicrosoft SQL Server 2008 Express with Advanced Servicesの動作要件を満たしていないため印刷機能をご利用になれません。

※3 Microsoft Silverlight、JIS2004対応フォント(KB927489)の動作要件を満たしていないためレポートの閲覧が行えません。

※4 Microsoft.NET Framework 3.5 SP1、Windows Installer 4.5、Windows PowerShell 1.0、Microsoft SQL Server 2008 Express with Advanced Services、Apache Tomcat、Java SE Runtime Environmentが必要になります。

※5 Apache、OSにバンドルされたJDKが必要になります。

※6 Internet Information Services、Java SE Runtime Environmentが必要になります。